

令和7年度事業計画書

千葉県では、刑法犯認知件数が3年連続で増加し、SNSを通じた闇バイトに関連する強盗事件が連続発生したほか、高齢者を対象とした「電話de詐欺」や「SNS型投資ロマンス詐欺」の被害も大きく増加し、女性子供を対象とした犯罪も後を絶たない状況にあり、サイバー空間における脅威の深刻さが増すなど体感治安が悪化している状況にあります。

当協会では「犯罪のない明るい社会の実現」をめざし、令和7年度は、「電話de詐欺」・「SNS型投資ロマンス詐欺」被害防止の他、「高齢者・女性・子供を対象とする犯罪被害等の防止」「サイバー空間の驚異への対策」を重点に、千葉県、千葉県警察、各市町村、各地区防犯協会（組合）その他関係団体と連絡協働し、

- 安全で安心できるまちづくり活動を推進する事業
- 少年の非行防止と健全育成活動を推進する事業
- 風俗環境浄化活動を推進する事業

を積極的に推進致します。

第1 安全で安心できるまちづくり活動を推進する事業

1 防犯意識の普及活動

(1) 広報啓発活動

ア 年間を通じた地域安全活動

- ・ 春の地域安全運動 (4月～5月)
- ・ 夏季における犯罪抑止活動 (7月～8月)
- ・ 全国地域安全運動 (10月11日～10月20日)
- ・ 年末年始における犯罪抑止活動 (12月～1月)

イ 2025地域防犯ボランティア県民大会の開催

「令和7年全国地域安全運動」及び「千葉県安全で安心なまちづくり旬間」の実施に伴い、同期間中の10月15日（水）に、「2025地域防犯ボランティア県民大会」を開催する。

県民大会では、「電話de詐欺等被害防止」、「高齢者・女性・子供を対象とする凶悪犯罪被害防止」に資する講演や、県警音楽隊の演奏、功労のあった防犯ボランティアの個人や団体の表彰等を行い県民の防犯意識の高揚に努める。

ウ サイバーセキュリティに関する広報啓発活動の推進

インターネットを利用したサイバー空間の活用が進み、重要な公共空間となっているが、同空間のサイバー犯罪による金銭被害や個人情報の流出などが多発していることから、千葉県警察等関係機関と連携し、2月1日から3月18日までを「サイバーセキュリティ月間」として県民が被害に遭わないための、サイバーセキュリティへの関心を高めるための広報・啓発活動を推進する。

エ マスコミ等の広報媒体の活用

地域安全活動に関する広報資料を、マスコミ等に積極的に提供し、県民の防犯意識の高揚を図る。

オ 地区防犯協会（組合）と連携した広報啓発活動の推進

地区防犯協会（組合）の主催する防犯講習会やキャンペーン等の地域安全運動を積

極的に支援するとともに、地区防犯協会（組合）の要望を把握し、キャンペーン用広報物資等を作成・配布し、広報啓発活動を効果的に推進する。

カ 関係団体との連携強化

「千葉県安全・安心まちづくり協議会」「千葉県自動車盗難等防止対策協議会」「千葉県連合読売会」等の防犯関連団体の主催するキャンペーン等に協賛するなど、他団体との協力・連携を通じて防犯意識の高揚を図る。

(2) 地域安全情報の提供

ア 「ちばけん防犯」の発行

当協会の広報誌「ちばけん防犯」を年2回発行し、県内の犯罪情勢の情報や、犯罪被害防止対策、防犯ボランティアの活動の好事例などを広く県民に提供し、自主防犯活動の推進と防犯意識の高揚を図る。

イ 各種情報誌等の活用とホームページの充実、

公益財団法人全国防犯協会連合会発行の「安心な街に」等の情報誌を活用すると共に、当協会ホームページの掲載内容やレイアウトを、適宜変更し、県民ニーズに応じた防犯情報をタイムリーに提供し、効果的な防犯活動の推進を図る。

2 地区防犯協会（組合）との連携・共働

(1) 防犯ボランティア団体の結成促進と活動支援

防犯ボランティア団体の結成を促進するため、新たに結成するボランティア団体に対する活動用資材等の支援を行うほか、地区防犯協会（組合）が主催する防犯講習会等への講師派遣と費用の助成などの支援を行う。

また、既存の防犯ボランティア団体の活性化を図るため、ボランティア活動に必要な活動マニュアル、活動用資材の費用を一部負担して活動を支援する。

(2) 大学生防犯ボランティア「ブルースターズ」の活動支援

県内で活動している、大学生防犯ボランティア「ブルースターズ」の防犯ボランティア活動を支援するとともに、千葉県警察が主催する「若手防犯ボランティア交流会」への支援を通じて、次世代ボランティアリーダーの育成を図っていく。

(3) ながら見守り活動等の推進

登下校時の子供の安全を確保する為に、日常の活動を行いながら子供を見守る「ながら見守り活動」を推進する。

特に、「安全安心なまちづくりの日」、「全国地域安全運動」の期間においては、登下校時における子供の「ながら見守り活動」を重点に、これら見守り活動等に取り組む高齢者、現役世代、事業者等に対する活動の周知・情報発信、子供を始めとする関係者との交流の場の提供等、地域における理解や協力を確保するための取組を推進する。

3 防犯講習会・出前防犯教室の開催

防犯指導員等を対象に、警察署、地区防犯協会（組合）、一般社団法人千葉県防犯設備協会等と連携して、空き巣などの侵入盗犯罪を防止するため、現地防犯診断を踏まえた防犯講習会や出前型防犯教室を開催する。

4 防犯優良マンション・防犯優良駐車場認定制度の普及促進

県民の防犯意識の向上や、安全で安心して生活できる環境の実現につながる、犯罪の防止に配慮した、構造や設備などの防犯対策を取り入れた、マンションやアパートを、地域社会に幅広く普及させることを目的とした「防犯優良マンション等認定制度」を、千葉県、千葉県警察、一般社団法人千葉県防犯設備協会等の関係団体との連携を図り、普及促進に努める。

第2 少年の非行防止と健全育成活動を推進する事業

1 少年サポート活動への支援

千葉県警察少年ボランティア協議会、千葉県警察の行う、犯罪被害少年及び不良行為少年等に対する立ち直り支援活動を支援し、少年の規範意識の醸成と健全育成を図る。

2 大学生ボランティア「千葉県警察学生サポーター「ChIPS（チップス）」の活動支援

少年非行問題に熱意のある大学生で構成する、防犯ボランティア「千葉県警察学生サポーター「ChIPS（チップス）」の活動に必要な活動用資材を提供する等支援する。

3 少年の薬物乱用防止活動への支援

少年の薬物や喫煙等の身体への有害性を訴えるため、中学・高校生を対象として開催する少年非行防止教室に活用する薬物乱用防止に関する教養資材等を提供する。

4 少年を取り巻く有害環境の浄化

インターネットのマッチングアプリ等悪質なアプリや、「闇バイト募集」など違法・有害な情報との接触から子どもを守るためのフィルタリング機能等について、広報資料を作成し少年、保護者に対する啓発活動を推進する。

5 防犯ポスターの募集

千葉県警察と共催し、青少年の健全育成と防犯意識の高揚を図るため、小・中学生から「地域安全運動・犯罪防止・少年非行防止」を題材としたポスターを募集する。

また、優秀作品は「2025地域防犯ボランティア県民大会」のパンフレットへの掲載やポスター展を開催することにより、県民の防犯意識の高揚を図る。

6 タッチヤング千葉県警察少年柔道・剣道大会の後援

千葉県警察が、少年の非行防止と健全育成に資する目的で開催する「タッチヤング千葉県警察少年柔道・剣道大会」へ参加賞の提供など後援する。

7 関係機関と連携した少年非行防止活動

少年補導員等の少年ボランティアの行う、少年非行防止活動を推進するため、千葉県少年警察ボランティア協議会を通じた支援を行う。

第3 風俗環境浄化活動を推進する事業

1 少年指導委員、風俗環境浄化推進員等の活動支援

公安委員会が委嘱している少年指導委員や、警察署長などが委嘱している風俗環境浄化推進員等による街頭補導活動や風俗環境浄化活動に対して、活動用資材、資料を提供し、その活動を支援する。

2 風俗営業管理者講習会の開催

風俗営業の規制及び業務の適性化等に関する法律第39条に基づき、公安委員会の委託を受け、風俗営業の管理者に対する法定講習会を実施する。

なお、令和7年度は、約1,200店舗の管理者を対象として、概ね20数回に分けて開催する予定である。

3 風俗営業等からの暴力団排除気運の醸成

警察や暴力団追放県民会議等の関係団体と連携し、風俗営業管理者講習会、防犯講習会等のあらゆる機会を通じ、風俗営業や市民生活からの暴力団排除気運を醸成する。

4 風俗環境に関する苦情等の処理

県民等から寄せられる風俗環境に関する苦情を受理し、警察や関係団体と連携して、清浄な風俗環境の保持を推進する。

第4 表彰

1 千葉県防犯協会表彰

永年にわたり、地域安全活動に寄与し功労のあった団体及び個人を地区防犯協会（組合）から推薦を受け表彰すると共に、防犯ポスターコンクールの優秀者に対し表彰を実施する。

2 全国表彰、管区表彰の推薦

模範的な地域安全活動を行っている団体及び個人について、千葉県警察と協議の上、（公財）全国防犯協会連合会及び関東防犯協会連絡協議会に対して、被功労者及び功労団体を推薦する。

第5 収益事業

1 自転車の防犯登録の受託に関する事業の推進

自転車の適正な管理と、盗難発生時の早期被害回復などを目的とした、自転車防犯登録事業について、千葉県警察及び千葉県自転車軽自動車商協同組合と緊密な連携を図り、迅速かつ正確な登録を推進する。

2 防犯活動等に係る物資のあっせん及び販売事業

防犯活動に活用する防犯腕章などの資機材の販売や、公益財団法人全国防犯協会連合会の推奨する「電話d e 詐欺被害防止」優良防犯電話等の優良防犯機材等を普及する為の広報を行う。

古物商等の適正な営業に向け、関係者からの申し込みにより、古物商許可標識、古物商行商従業者証、風俗営業関係申請用紙等のあっせん販売を行う。

第6 協会事務等

1 会議

(1) 理事会

第1回 令和7年5月13日、千葉市内で開催（通常理事会）

- ・ 事業報告、決算書類及びその附属明細書並びに財産目録の承認
- ・ 職務執行状況の報告（令和7年1月～3月）

第2回 令和7年5月28日千葉市内で開催（臨時理事会）

- ・ 理事長・副理事長・専務理事の選任

第3回 令和8年2月、千葉市内で開催（通常理事会）

- ・ 事業計画書の承認
- ・ 収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認
- ・ 通常総会招集の決定
- ・ 職務執行状況の報告（令和7年4月～12月）

(2) 総会

第1回 令和7年5月28日、千葉市内で開催（通常総会）

- ・ 令和6年度計算書類及び財産目録の承認の件
- ・ 役員（理事・監事）の選任

(3) 全国会議等

ア	関東防犯協会連絡協議会総会	令和7年	7月	3日	さいたま市
イ	全国防犯協会専務理事等研修会	令和7年	7月	18日	都内
ウ	令和7全国地域安全運動中央大会	令和7年	9月	25日	都内
エ	令和7年全国暴力追放運動中央大会	令和7年	11月	21日	都内

(4) その他

ア	千葉県安全・安心まちづくり推進協議会総会	令和7年 9月	千葉市内
イ	千葉県自動車盗難等防止対策協議会総会	令和7年10月	千葉市内
ウ	千葉県読売防犯セミナー	令和7年10月	船橋市

2 活動資金の充実に向けた活動

公益法人が安定的かつ継続的に公益目的事業を実施するためには、法人が公益目的事業を実施するのに必要な「経理的基礎」及び「技術的能力」を有することが必要である。

当協会の活動資金の充実に向けては、千葉県からの補助金の増額要求、優良防犯機器のあっせん販売を推進すると共に、法人賛助会員の獲得や、社会貢献活動としての寄附金の受け入れを拡充していく。

令和7年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和7年 4月 1日から令和8年 3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 特定資産運用益	30	30		
特定資産受取利息	30	30	0	
② 会費収入	11,453,000	11,457,000	△ 4,000	
正会員受取会費	9,733,000	9,737,000	△ 4,000	
賛助会員受取会費	1,720,000	1,720,000	0	
③ 事業収益	39,415,000	38,082,000	1,333,000	
防犯優良マンション等認定事業収益	190,000	190,000	0	
管理者講習受託料収益	1,820,000	1,820,000	0	
自転車防犯登録受託料収益	33,500,000	32,420,000	1,080,000	
防犯器具等販売収益	3,905,000	3,652,000	253,000	
④ 受取補助金	2,664,200	2,920,000	△ 255,800	
受取具補助金	1,830,000	1,300,000	530,000	
受取補助金等振替額	834,200	1,620,000	△ 785,800	
⑤ 受取寄付金	2,120,000	2,120,000	0	
受取寄付金	2,120,000	2,120,000	0	
⑥ 雑収益	9,970	970	9,000	
受取利息	9,970	970	9,000	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	55,662,200	54,580,000	1,082,200	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	5,100,000	5,100,000	0	
給料手当	13,590,900	12,960,900	630,000	
臨時雇賃金	2,870,000	3,200,000	△ 330,000	
退職給付費用	215,050	221,000	△ 5,950	
福利厚生費	3,311,690	3,066,940	244,750	
旅費交通費	1,199,200	1,353,170	△ 153,970	
通信運搬費	1,348,748	1,247,948	100,800	
減価償却費	1,075,348	2,041,800	△ 966,452	
消耗品費	432,000	630,000	△ 198,000	
印刷製本費	200,000	400,000	△ 200,000	
車両維持費	351,000	225,000	126,000	
光熱水料費	106,800	106,800	0	
賃借料	49,976	49,976	0	
行事催物費	1,025,000	1,110,000	△ 85,000	
広報資料作成費	4,190,000	4,483,000	△ 293,000	
防犯指導員団体総合補償保険料	200,000	200,000	0	
表彰費	500,000	510,000	△ 10,000	
認定審査費	65,000	65,000	0	
青少年健全育成活動費	450,000	500,000	△ 50,000	
風俗環境浄化活動費	1,300,000	1,300,000	0	

自転車防犯登録作成費	8,225,000	8,225,000	0
防犯器具等購入費	2,020,000	2,133,000	△ 113,000
支払負担金	310,000	310,000	0
支払手数料	96,000	96,000	0
租税公課	2,100,000	2,100,000	0
事業費計	50,331,712	51,635,534	△ 1,303,822
② 管理費			
役員報酬	900,000	900,000	0
給料手当	1,510,100	1,440,100	70,000
退職給付費用	37,950	39,000	△ 1,050
福利厚生費	409,310	379,060	30,250
旅費交通費	160,800	179,830	△ 19,030
通信運搬費	186,252	172,052	14,200
減価償却費	108,852	123,200	△ 14,348
消耗什器備品費	100,000	100,000	0
消耗品費	48,000	70,000	△ 22,000
印刷製本費	120,000	100,000	20,000
車両維持費	39,000	25,000	14,000
光熱水料費	13,200	13,200	0
賃借料	8,024	8,024	0
慶弔費	70,000	70,000	0
広告宣伝費	100,000	66,000	34,000
会議費	550,000	500,000	50,000
諸謝金	900,000	900,000	0
支払手数料	24,000	24,000	0
租税公課	0	0	0
雑費	100,000	100,000	0
管理費計	5,385,488	5,209,466	176,022
経常費用計	55,717,200	56,845,000	△ 1,127,800
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 55,000	△ 2,265,000	2,210,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 55,000	△ 2,265,000	2,210,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 55,000	△ 2,265,000	2,210,000
一般正味財産期首残高	7,942,332	10,207,332	△ 2,265,000
一般正味財産期末残高	7,887,332	7,942,332	△ 55,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 834,200	△ 1,620,000	785,800
指定正味財産期首残高	1,184,605	2,804,605	△ 1,620,000
指定正味財産期末残高	350,405	1,184,605	△ 834,200
III 正味財産期末残高	8,237,737	9,126,937	△ 889,200